



日本の国際ビジネスコミュニティ、 2012 メルセデス・ベンツ・ジャパン・カップを開催

プロゴルファーを迎え、第10回記念大会

2012年10月5日－9月28日、第10回北米-ヨーロッパ・ゴルフ・チャレンジ・イン・ジャパン/2012メルセデス・ベンツ・ジャパン・カップが厚木国際カントリークラブにて開催されました。同大会では、北米チーム68名、ヨーロッパチーム65名の参加者がチーム対抗戦に加えて個人の技術も競い合いました。

各チームネットスコア上位80%の平均により競われ、74.09対74.89にて北米チームが勝利しました。第10回大会を終え、北米チーム7勝、ヨーロッパチーム3勝という結果になりました。

個人では、第1位 鉄屋 正夫(北米チーム) ネット60.4/グロス86、第2位 アダム・ライダー(北米チーム) 69.7/91、第3位 細田 裕之(北米チーム) 69.8/94となりました。グロススコアでは、第1位 ボブ・メルソン(北米チーム)73、第2位 グレン・スギモト(北米チーム)74、第3位 ディーン・ロジャース(北米チーム)77になりました。

今大会は、タイトル・スポンサーであるメルセデス・ベンツ日本、共同主催者である[在日米国商工会議所](#)(ACCJ)、[在日カナダ商工会議所](#)(CCCJ)、[欧州ビジネス協会](#)(EBC)の協力のもと、第10回記念大会を飾るにふさわしいものとなりました。

今大会では初めての試みとしてメルセデス・ベンツ新人女子プロゴルファー支援プログラム「メルセデス・サポート」対象の日本女子プロゴルフ協会(LPGA)所属の豊永志帆プロ、香妻琴乃プロ、工藤遥加プロを迎え、コースでプレーが披露されたほか、大会を記念してメルセデス・ベンツコネクションにてアフターパーティーも開催されます。なお、今大会の収益の一部は、[YMCA チャレンジド・チルドレン・プロジェクト](#)(CCP)と[ルーム・トゥ・リード](#)に寄付されます。

北米-ヨーロッパ・ゴルフ・チャレンジ・イン・ジャパンは、日本の国際ビジネスコミュニティにおける最大のアマチュア・ゴルフ・トーナメントであり、今大会には30を超える著名な企業が[スポンサー](#)として参加しました。このイベントは、日本における北米とヨーロッパのビジネスコミュニティを結びつけることを目的とし、ACCJ、CCCJ、在日米国大使館、在日カナダ大使館、欧州商工会議所、EBCの関連ビジネス団体、欧州各国大使館に所属する人々を対象に開催しています。

このゴルフ大会は、熱狂的なゴルフプレーヤーである、EBC元副会長エリック・ウルナー、ACCJ元会頭ロバート・グロンディン、EBC元会長リシャール・コラスにより発案されました。ヨーロッパチームとアメリカチームが競い合う隔年のゴルフ大会、ライダーカップをモデルとして、2003年9月26日に第1回北米-ヨーロッパ・ゴルフ・チャレンジ・イン・ジャパンは開催されました。

2003年から2007年までの大会は、ダイムラー・クライスラー日本(当時)をタイトル・スポンサーとして開催されました。また、2008、2009年は、ダイムラー日本とクライスラー日本(当時)による共同タイトル・スポンサーのもと開催されました。2010年以降は、ダイムラー日本を単独のタイトル・スポンサーとして、メルセデス・ベンツ日本というブランドのもと開催しています。

団体の枠を超え、今大会開催のために尽くしてくれたタスクフォース・メンバー、ロバート・バーナル(ACCJ)、アーロン・クレマー(ACCJ)、デイビッド・アンダーソン(CCCJ)、エリック・ウルナー(EBC)、ヨアヒム・ヒンネ([在日ドイツ商工会議所](#))、クラス・ビューステット([在日フィンランド商工会議所](#))に感謝します。

2012 メルセデス・ベンツ・ジャパン・カップ詳細情報

www.dccgolf-japan.com

在日米国商工会議所について

在日米国商工会議所(ACCJ)は、米国企業 40 社により 1948 年に設立された日本で最大の外資系経済団体です。米国企業の日本における経営者を中心に、現在は約 1000 社を代表する会員で構成され、東京、名古屋、大阪に事務所を置いています。日米両国政府や経済団体等との協力関係の下、「日米の経済関係の更なる進展、米国企業および会員活動の支援、そして、日本における国際的なビジネス環境の強化」というミッションの実現に向けた活動を展開しています。また、60 以上の業界・分野別委員会を中心に活動を行い、意見書やパブリック・コメント、白書等を通じた政策提言や、政策や経済の動向等について年間 500 以上のイベントやセミナーを開催するとともに、各種チャリティー等の企業の社会的責任(CSR)活動にも積極的に取り組んでいます。

【お問い合わせ】

本件に関するお問い合わせは、在日米国商工会議所プログラム部(電話: 03-3433-7359; メール: programs@accj.or.jp) までお願いいたします。

在日カナダ商工会議所について

在日カナダ商工会議所(CCCJ)は、300 名以上の会員(政府・法人・団体・個人)を擁す、日加間の商工活動と経済交流推進を目的とする非営利の民間会員組織です。東京を拠点に 35 年以上にわたって在日カナダ実業界を支援し、日加間における通商の発展に努めてきました。経済会議、大使朝食会、高円宮妃殿下をお迎えしてのメイプルリーフ・ボール、起業家セミナー、他の在日外国商工会議所とのネットワークイベントなど様々な活動を通して、両国におけるビジネスコミュニティを構築し、日加ビジネスや交流に貢献しています。詳しくは www.cccj.or.jp をご覧ください。

【お問い合わせ】

本件に関するお問い合わせは、在日カナダ商工会議所 専務理事 デイビッド・アンダーソン (電話: 03-5775-9508; メール: david.anderson@cccj.or.jp) までお願いいたします。

欧州ビジネス協会について

欧州ビジネス協会(EBC)は、17 カ国からなる欧州商工会議所および駐日経済団体の貿易政策を司る機関です。また、在日欧州(連合)商工会議所として経済産業省に登録されています。EBC は 1972 年に設立され、以来、在日欧州企業の貿易、投資環境の改善のために活動しています。EBC は現在、欧州商工会議所に所属する 3,000 を超える企業、個人会員を代表しています。このうち約 400 社の企業は、EBC の 30 の産業別委員会に直接参加しています。

【お問い合わせ】

本件に関するお問い合わせは、欧州ビジネス協会 事務局長 アリソン・マリー (電話: 03-3263-6225; メール: ebcam@gol.com) までお願いいたします。